



国分小学校出前授業



10月12日(土)、理数科サイエンス部2年生の生徒が国分小学校の6年生に対して出前授業を行いました。これは、①小学生に理科に興味を持ってもらうこと、②小学生と高校生の交流を通して両校が連携を深めること、を目的に行われたものです。高校生が手作りで準備した実験に、小学生は興味津々の表情で参加し、ときには大きな歓声が上がリ、高校生にとっても大変楽しい出前授業となりました。

【出前授業のテーマ】

- ①物理分野 重心を学んでコマを作ろう
- ②化学分野 液体窒素で見る超低温の世界
- ③生物分野 昆虫の体を知ろう
- ④地学分野 炭酸飲料で見る火山噴火のメカニズム



重心を学んでコマを作ります



超低温のマシュマロを食べます



神秘的な液体窒素に興味津々



一生懸命火山を作ります



カブトムシの幼虫です



虫の標本に心が躍ります

参加した高校生より

- ①重心のことについて説明しましたが、小学生は思ったよりも科学のことについて興味を持っていて驚きました。とても純粋で反応がストレートに返ってきて楽しかったです。(岡村歩紀)
- ②虫については、興味を持っている生徒と嫌がる生徒にはっきり分かれましたが、みんな興味津々に参加してくれて楽しかったです。(持永更紗)
- ③小学生の質問の幅が広く、楽しかったです。火山について説明すると「地球はいつ終わるの」と質問されて驚きました。(宮本亮)
- ④今日のこの実験が理科の授業につながっていることを話しました。純粋な小学生に教えるのは大変楽しく、私の夢である中学校の理科の先生を目指して頑張ろうとやる気がわきました。(有村七海)

